



人権啓発 DVD 上映会～みらいへ～ 強化週間

夏休み、映画やアニメを通して、平和や人権について考えてみませんか。7・8月は、土曜日の上映や通常と異なる日時にも開催しています。詳しい上映作品や日時は、以下の表をご覧ください。

作品名(上映時間)	テーマ	日にち	時間・場所
消えさらぬ傷あと 火の海・大阪(アニメ20分) 1945年、大阪に住んでいた人々も無差別の空襲によって尊い生命を失いました。二度とこのような不幸な戦争を繰り返してはならない。平和の尊さを訴えるアニメーションです。	平和問題	7月15日 (水)	午後3時半～ 体育室
もうひとつの沖縄戦記 ～あのとときそんなこどもたちがいた～(30分) 沖縄は、第二次世界大戦当時、住民の4人に1人が犠牲になるという悲惨な地上戦を経験しました。当時、子どもだった方々の体験談を参考に構成されています。	平和問題	7月17日 (金)	①午前10時～ ②午後1時～ ③午後4時～ 視聴覚室
おくりびと(131分) 東京の楽団解散を機に故郷へ帰郷した基チエエ口奏者の男性が、遺体を棺に納める「納棺師」という仕事に就き、様々な死と向き合うことで、納棺師の仕事に誇りを見いだしていきます。	さまざまな人権	8月18日 (火)	①午前10時～ ②午後1時～ ③午後6時～ 視聴覚室
もも子 かえるの歌がきこえるよ。(アニメ80分) 障がいのある双子の妹もも子を愛おしく思う兄・力の優しさと心の成長を中心に、家族愛と葛藤、健常者と障がい者の問題を通して、生きる喜びと悲しみを感動的に描いています。	障がいのある人 の人権	8月19日 (水)	午前10時～ 体育室
アニメ多様性の芽をはぐくむ②LGBTQ+(アニメ13分) 「男の子だから」「女の子だから」と決めつけず、ひとり一人の違いや自分らしさを大切にすることについて学べる作品です。	性的マイ ノリティ	8月19日 (水)	午後3時45分～ 体育室
ある精肉店のはなし(108分) 屠畜解体の家業を代々引き継ぎ、精肉店を営む一家の日々を通して、命をいただくこと、人とのつながり、部落差別について考える作品です。	同和 問題	8月20日 (木)	①午前10時～ ②午後1時～ ③午後6時～ 視聴覚室
「レインボーストーリーズ」LGBTQと社会 ②家族～自分の子どもが当事者だったら～(21分) LGBTQ+の子どもを持つ親の思いや葛藤を通して、家族の理解や受け止め方について考える作品です。	性的マイ ノリティ	8月21日 (金)	①午前10時～ ②午後1時～ ③午後6時～ 視聴覚室
父と暮せば(99分) 原爆投下後の広島を舞台に、亡き父との対話を通して、生きることへの葛藤や平和の尊さを描いた作品です。	平和 問題	8月22日 (土)	①午前10時～ ②午後2時～ 視聴覚室